
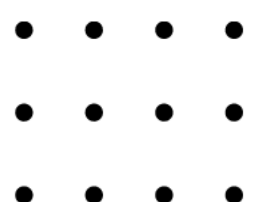




GD.findi MS 導入支援サービスのご紹介

株式会社レクサー・リサーチ



Agenda

1. GD.findi MS の 導入イメージ
 1. サブスク コース
 2. エンジニアリング コース
 3. アセスメント・PoC コース
2. 各種導入支援サービス
 1. トレーニング
 2. ワークショップ
 3. モデリング代行
 4. コンシェルジュサービス
 5. PMO支援
3. サポート体制
4. 参考資料

01 GD.findi MS の導入イメージ

コース内容	こんな方におすすめ	ご契約内容
<p>1 サブスクコース オンラインマニュアルやナレッジセンターを活用しながら、ユーザー側でGD.findi MSの導入を進める形になります。</p>	<p>☑ 内製で運用を進めたい、まずは手軽に導入を進めたい方</p>	<p>☑ GD.findi MS ライセンス ☑ 各種導入支援サービス（推奨）</p>
<p>2 エンジニアリングコース GD.findi MSを導入するにあたり、課題の洗い出し～課題解決に最適なシミュレーションモデルの構築を支援いたします。</p>	<p>☑ 運用の内製化に向けて、自社に合った活用方法を知りたい方</p>	<p>☑ GD.findi MS ライセンス ☑ エンジニアリングサービス</p>
<p>3 アセスメント・PoCコース ユーザーの課題に対して最適なGD.findi MSの活用方法をご提案し、その上でその有効性について検証します。</p>	<p>☑ GD.findi MSを導入するにあたり、自社での有効性を確かめたい方</p>	<p>☑ アセスメントサービス ☑ PoCサービス</p>

サブスクコース

GD.findi MS を1ヶ月間、無料トライアルでお試しいただけます

■ 導入の流れ

個別面談



トライアルサービス



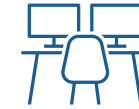
2～3週間（目安）

操作トレーニング



半日間

トライアル期間



1カ月間

ご契約



アクション
アイテム

ユーザー様

ヒアリングへのご対応、NDA締結

インプットデータのご用意

操作トレーニング受講

シミュレーションのトライアル

LEXER

製品、サービス紹介

トライアル用モデルの作成

操作トレーニング実施

進捗確認、サポート

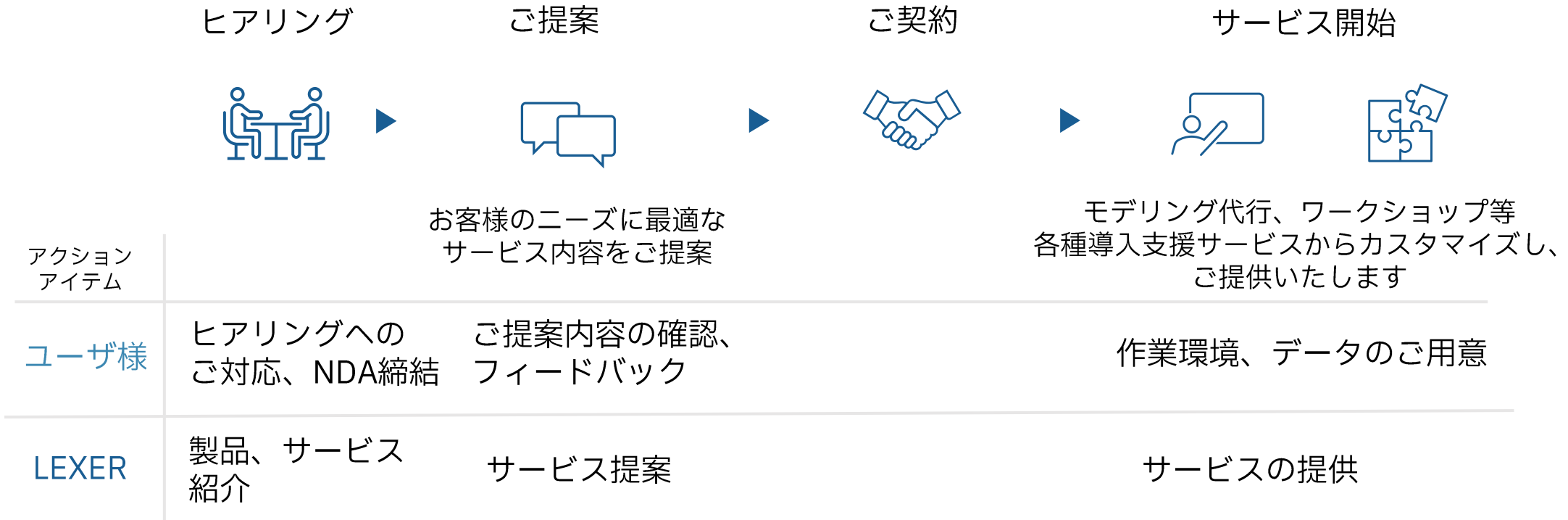
※ トライアルサービス、操作トレーニングは無償となります

※ トライアルアカウント貸与のみも可能です。お気軽にご相談ください

エンジニアリングコース

シミュレーションモデルの作成から結果分析まで、幅広くご支援いたします

■ 導入の流れ



※ カスタマイズ可能なサービスについては、p.xx をご参照ください

※ サービス内容はカスタマイズ可能ですので、お気軽にご相談ください

アセスメント・PoC コース

GD.findi MS の有効性を検証していただいた上で、導入を進めることができます

■ 導入の流れ

ヒアリング



サービス
ご契約



アセスメント
サービス



PoC
サービス



個別面談



ライセンス
ご契約



ヒアリング内容を元に、GD.findi MS の
最適な活用方法をご提案・検証いたします

アクション
アイテム

ユーザー様

ヒアリングへの
ご対応、NDA締結

データのご用意
ヒアリングへのご対応

フィードバック

LEXER

製品、サービス
紹介

活用方法の
提案

有効性検証

PoC結果報告

※ アセスメントサービス、PoC それぞれ一方のご利用も可能です

02 各種導入支援サービス

サービス名	内容	こんな方におすすめ
① トレーニング	チュートリアル形式の 操作トレーニング（2日間）	☑ GD.findi MS の基本的な考え、 操作方法が知りたい
② ワークショップ	ユーザ様の課題に沿った シミュレーションモデルの構築 をワークショップ形式で実施 （2日間～）	☑ 特定の課題・テーマに合わせた シミュレーションの運用方法が 知りたい
③ モデリング代行	シミュレーションモデル作成 作業の代行	☑ モデル作成を担当できる人員が いないため、外だしで進めたい
④ コンシェルジュサービス	サポートチームによる 個別サポートが受け放題	☑ サポートチームと相談しながら 運用を進めたい
⑤ PMO支援	シミュレーション導入・活用 プロジェクト支援	☑ 社内にPM経験者やプロジェクト マネジメントができる人材が いない

トレーニング

チュートリアル形式のGD.findi MS 操作トレーニングです。

弊社が準備した基礎～本格的な例題を通じて実務に即した課題を通して、GD.findi MS の基礎知識や基本操作を習得することができます。

- ・ 期間 : 2日間
- ・ 対象者 : 実際に GD.findi MS を操作されるご担当者の方、
導入部門・チームのリーダーの方

■ トレーニング内容 (例)

- ・ GD.findi MS による生産シミュレーション業務の全体像と流れ
- ・ GD.findi MS の基礎知識
- ・ モデリング基礎演習
- ・ シミュレーション結果の分析方法
- ・ 実践モデリング演習

*教材例

GD.findi による生産シミュレーション業務の全体像

■ シミュレーションで行うこと
目的に応じて工場を適切にモデル化し、模擬実験によって問題解決を行うこと

現実
モジュール化
仮想化
問題解決
計算機モデル

バーチャル
概念モデル
計算機モデル

モジュール化の設計で加工工程間のつながりをシミュレーション可能な状態にすることで、対象範囲や評価度を決定する。

概念モデルを計算機上で再現(シミュレーション)することで、評価結果を数値化する事が可能となる。

GD.findi 基礎知識 / ツーリングアクティビティ

■ ツーリングアクティビティ (Tooling Activity) とは
生産現場において活用可能なツール、必要な作業があります。例えば、製品固有情報の取得や設定、刀具の適切な管理、生産現場の準備や設備の稼働状況の確認などです。GD.findi MS では、これらの業務をツールアクティビティと呼んでいます。ツールアクティビティは、本来の作業目的であるステーションアクティビティを効率化するために必要な活動であり、ステーションアクティビティのワークフローの一部として定義されています。

FINDI-9モデル

アクティビティ	作業内容	作業開始イベント
部品・材料の準備	ツール (検査、換刀) の交換、調整を行う	部品供給イベント
生産物の準備	ツール (検査、換刀) の交換/調整を行う	ワーク開始イベント
立上り時	立上り時の準備/換刀/調整を行う	機台稼働開始イベント
換刀・点検	ツール (検査/換刀) の交換/調整を行う	動作終了イベント

演習問題 / 生産プロセスの考え方

モノの流れでフロー化

加工工程
搬送
検査
組立

工程	作業内容	加工時間	加工順序	加工条件	加工結果	加工位置	加工状態
1	加工	10	1	加工機	部品	加工機	加工中
2	搬送	5	2	搬送機	部品	搬送機	搬送中
3	検査	5	3	検査機	部品	検査機	検査中
4	組立	10	4	組立機	部品	組立機	組立中

集計ファイル

ステーションのステータスログ情報

キーワード "\$\$Work_Load Chart of Station" から始まる定義ブロック。
このブロックは、各ステーションに於ける状態 (稼働/休止) がどのくらいの期間存在したかに基づいて作成されています。

\$\$Work_Load Chart of Station

ステーション	状態	開始時刻	終了時刻
01_部組1(F1)	Idleing	18.18663949	22460
01_部組1(F1)	Working@P0@1	86400	22460
01_部組1(F1)	Idleing	22460	22460
01_部組1(F1)	Working@P4@7	86400	22460
01_部組1(F1)	Idleing	22460	22460
01_部組1(F1)	Working@P16@1	13.251567	22460
01_部組1(F1)	Idleing	22460	22460
02_部組1(F2)	Working@P26@1	22427.28868	22395.09104
02_部組1(F2)	Idleing	22427.28868	22395.09104
03_部組1(F3)	Working@P1@1	22442.48035	18795.09104
03_部組1(F3)	Idleing	22442.48035	18795.09104
03_部組1(F3)	Working@P1@1	3600	18795.09104
03_部組1(F3)	Idleing	22493.33184	3600

ワークショップ

課題の洗い出しからモデル構築、シミュレーションの実践、結果の評価分析までをGD.findiコンサルタントと共に行うサービスです。

ワークショップを通じて、GD.findi MS を実務の課題解決に導入する方法を養い、ユーザ様自身による運用につなげます。

- ・ 期間 : 2日間～
- ・ 対象者 : 実際に GD.findi MS を操作されるご担当者の方、
導入部門・チームのリーダー、マネジメントの方

■ ワークショップの流れ

事前ヒアリング

- ・ 課題の洗い出し
- ・ モデリング範囲、
テーマの決定



ワークショップ

- ・ モデリング実践
- ・ シミュレーション結果の
分析・評価



モデリング代行

シミュレーションモデルの作成、構築作業を弊社が代行いたします。

「忙しくてモデルが作れない」、「モデリングは外注してお願いしたい」という場合におすすめです。

- ・ 期間 : 対象となるモデルの規模によって変動
- ・ 対象 : GD.findi MS の導入を検討されているご担当者、マネジメントの方

■ モデリング代行の流れ

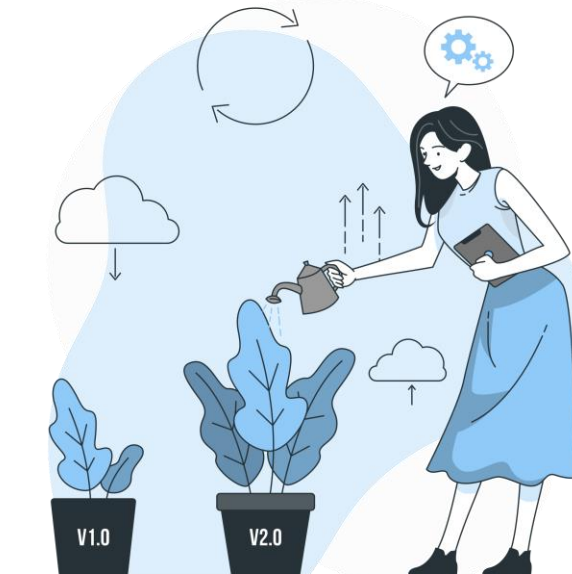
事前ヒアリング

- ・ モデリング範囲、テーマの決定
- ・ シミュレーション仕様書の作成



モデリング代行作業

- ・ モデリング作業
- ・ シミュレーションモデルデータの納品



コンシェルジュサービス

弊社のサポートチームによる個別サポートが受け放題となります。

「シミュレーションを使うのは初めてだから、手厚いサポートを受けたい」

「社内にITに詳しい人がいなくて不安…」という方におすすめです。

- ・ 期間 : ご希望の期間
- ・ 対象 : GD.findi MS を実際に操作されるご担当者の方

■ コンシェルジュサービスの内容 (例)

- ・ 専任の担当者による操作サポート
- ・ 複雑、大規模なシミュレーションモデルの構築支援
- ・ 出力データが多いシミュレーションモデルの結果分析支援
- ・ 目的に合致した設定方法のご提案

※ サービス範囲についてはカスタマイズ可能ですので、お気軽にご相談ください



PMO支援

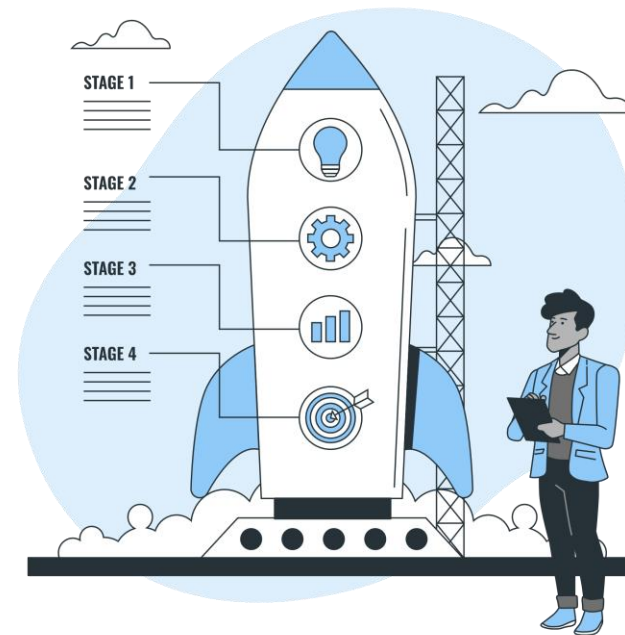
GD.findi MS を活用したシミュレーション導入・活用プロジェクトの推進を支援いたします。
大規模・長期的なプロジェクトの実行を支援し、プロジェクトの成功率を最大化
いたします。

- ・ 期間 : 対象プロジェクトの期間
- ・ 対象 : GD.findi MS を用いたプロジェクト

■ PMO支援内容（例）

- ・ プロジェクト計画策定支援
- ・ プロジェクト実行支援
- ・ 組織支援
- ・ プロジェクトマネジメント支援

※ サービス範囲についてはカスタマイズ可能ですので、お気軽にご相談ください



03 サポート体制

操作に困った時でも安心な日々のサポートをご用意しております。

■ オンラインサポート

操作方法が分からない時やトラブル時は、WEBフォーム、メールにて気軽にお問い合わせ頂けます。対応時間に常にサポート担当者がスタンバイしています。

■ ユーザー限定サイト

充実した製品マニュアルやよくある質問や操作のコツをまとめたFAQ、シミュレーションのサンプルモデル等をご覧いただけます。

■ GD.findi コミュニティ

サポートに良くお問い合わせされるトピックについてまとめている「ナレッジセンター」や、GD.findi の活用法をレシピ形式で掲載している「GD.findi レシピ」がご覧いただけます。

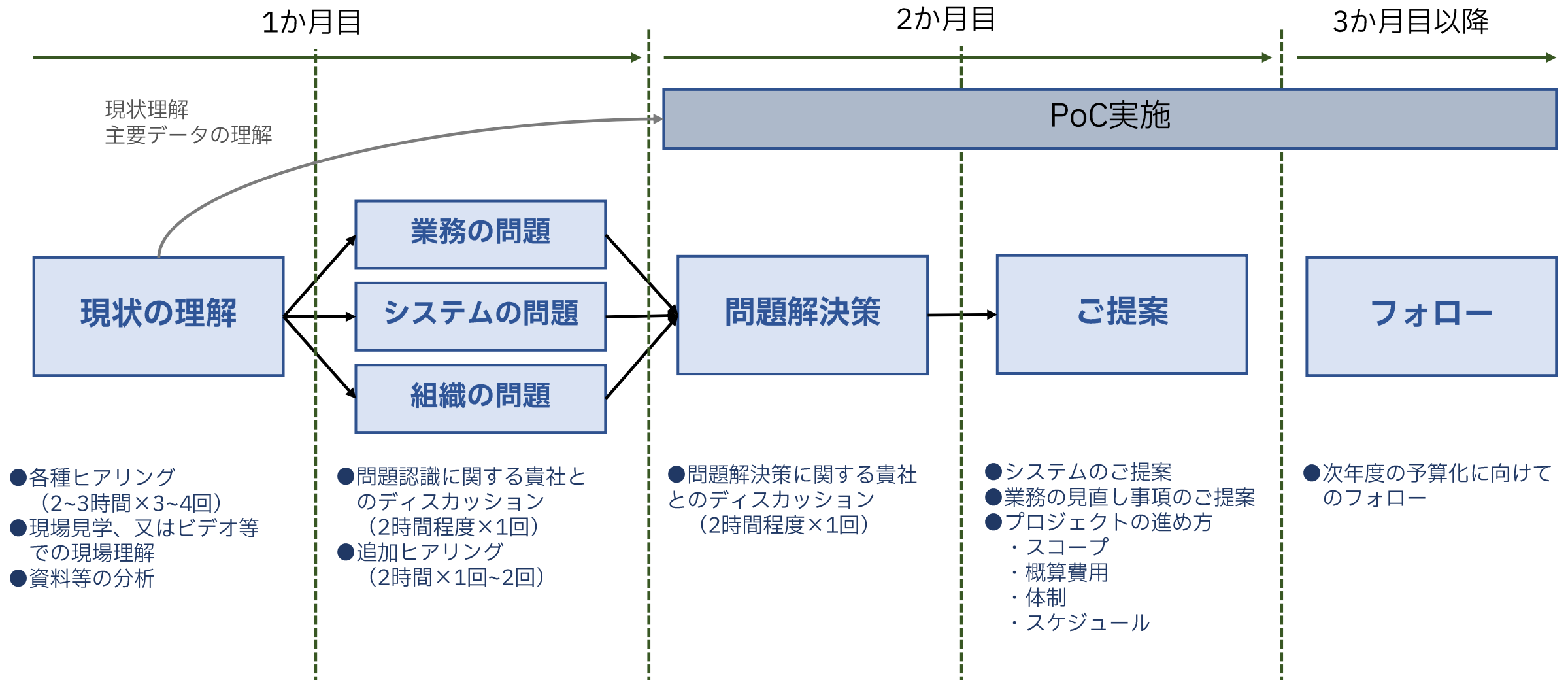
※ 高度な設定支援や課題に対するシミュレーションモデルのご提案については、コンシェルジュサービス・モデリング代行等をご検討ください。



03 参考資料

- アセスメントサービス～PoC 実施の流れ（例）
- アセスメントでのヒアリング事項（例）
- PoCの概要
- PoCにおける活動内容

03 アセスメントサービス ~ PoC 実施の流れ (例)



03 アセスメントでのヒアリング事項（例）

		ヒアリング事項など	ご準備いただきたい資料など
1	1回目 (4時間)	事業戦略、事業計画、営業戦略など	事業戦略等に関する資料など
		各種生産データ	生產品目と生産量（PQ分析）、代表製品のBOPやリードタイム、歩留まりなど
		生産管理業務の全体と問題点	販売計画からの流れ、生産管理業務、システムの概要など
		現場見学、またはビデオ等での現場理解 現場の問題点	工場レイアウト、モノの作り方が分かる資料など
2	2回目 (3時間)	生産計画立案業務の流れと問題点	業務フロー、中日程計画、小日程計画の詳細業務説明資料など
		生産管理、MES等のシステムの詳細と問題点	システム図、システムに関する説明資料など
3	3回目 (2時間)	生産計画を乱す要因に関して	予期せぬイベントの実情に関する資料など
		残業の発生状況、仕掛品の滞留状況	過去の分析資料など
4	4回目	（予備）	

03 PoC の概要

PoCでは、右下図の「計画」部分に関して、次のような進め方でGD.findi MS のアウトプットを評価いただきます。

①シミュレーション仕様書の作成

- ・シミュレーションの目的、必要データ、シミュレーション結果評価などを定義した仕様書です。
- ・GD.findi MS のモデリングはできない方でもご理解いただける内容です。

②モデル仕様書の作成

- ・シミュレーション仕様書に基づき、GD.findi MS のモデル作成に特化した仕様書です。

③モデリング&シミュレーションの実行

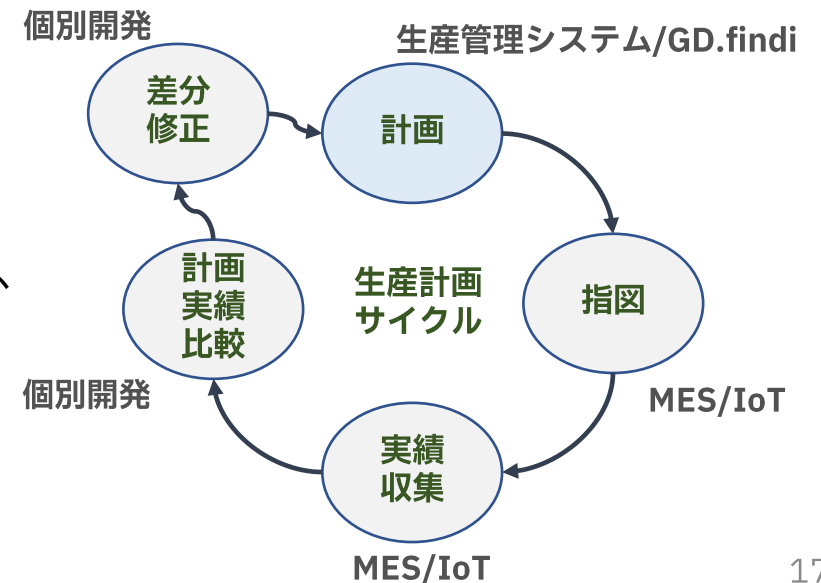
- ・シミュレーションの実行です。

④バーチャル性の検証

- ・バーチャル工場がリアル工場の再現として納得いただけるか、分かりやすい条件を設定して検証します。

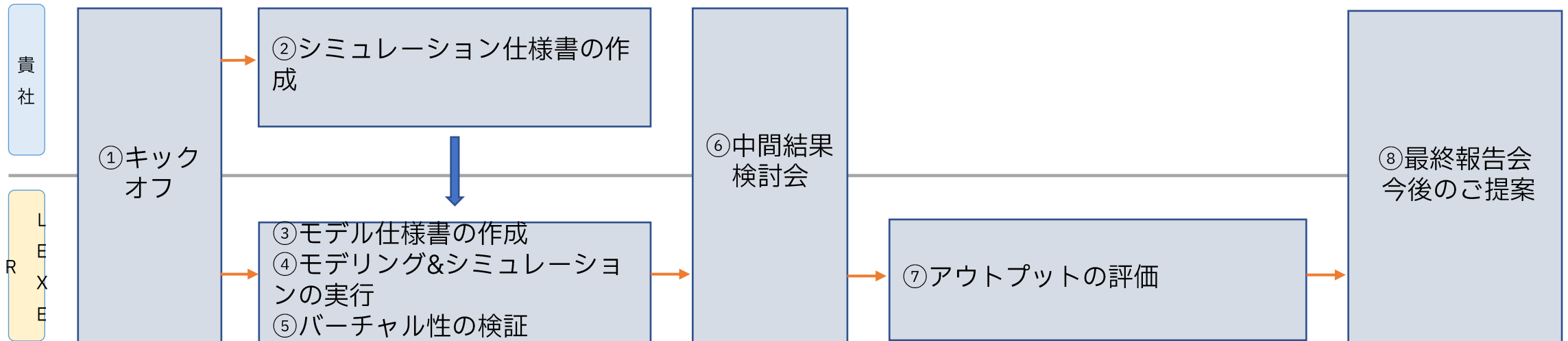
⑤アウトプットの評価

- ・シミュレーション実行のアウトプットを評価いただきます。



03 PoC における活動内容

- ① キックオフ
- ② シミュレーション仕様書の作成
- ③ モデル仕様書の作成
- ④ モデリング&シミュレーションの実行
- ⑤ バーチャル性の検証
- ⑥ 中間結果検討会
- ⑦ アウトプットの評価
- ⑧ 最終報告会、今後のご提案





お問い合わせ先



03-5962-3140



gdfindi.contact@lexer.co.jp



<https://gdfindi.com/jp>